

皮膚に接するもので一部使い捨ての物を採用している。 YES

使い捨ての物一覧 綿棒、コットン、ニードル

反復して使用するタオルの消毒をしている。 NO

消毒の方法

反復して使用する皮膚に接する器具類の消毒を行っている。 YES

主な消毒の方法 ビヒテン、エタノール

施術前に、施術者の手指の消毒を行っている。 YES

従業員に対して、毎日、伝染性疾病にかかったおそれがないかどうかを確認している。 NO

従業員に対して定期的(年1回以上)に健康診断を受けさせている。 NO

消毒済のタオル、器具等を収納する専用の設備がある。 NO

施術室の拭き掃除を1日1回以上行っている。 YES

皮膚に接しない器具でも1回使用すごとに清掃を行っている。 YES

上記以外に行っている衛生管理をすべて記入してください。 制服毎日交換

9 あなたのサロンで現在行っている消費者危害防止対策は何ですか？

外部研修会等への参加 サロン内勉強会(社内含む)

10 次のケースのときはどのように対応しますか？

施術中お客様が痛みや刺激を訴えた時 中止。数日後来院→医者

施術中お客様の肌を傷つけてしまった時

サロン内でトリートメントするか、お客様が希望すれば医者に行っていただく

施術中お客様が、めまいや吐き気を訴えた時

中止→風通しのよいところで休憩、冷たいタオル

施術直後お客様の肌が赤くはれ上がっていた時 中止→沈静トリートメント

施術後お客様からサロンに電話が入り、施術したところにかゆみ、痛みや赤くはれてしまったがどうすればいいかと聞かれた時

クーリング。もう1度来店していただき医者へ

施術数日後お客様からサロンに電話が入り、施術したところに湿疹やシミが出来たがどうしたらいいのかと聞かれた時 シミ→いない

11 お客様から次のような申し出があったときはどのように対処しますか？

アトピーである。

- ① 程度、治療内容 ② バイオ可能、超音波可能 クレンジングパックのみ
③ するかしないかの判断。症状による ④ 電気脱毛可能

ケロイド体質である。 テスト脱毛する

化粧品のアレルギーがある。 アレルギーメーカーを聞く→サンプル、パッチテスト

日焼け直後の肌(赤くなっている)である。 すべて中止

化膿したにきびがある。 化膿したニキビには触らない。重症の時は断る

肌が敏感である。 低刺激の化粧品。 傷みかゆみがでたら中止

心臓ペースメーカーを入れている。 ボディ

ウイルス性肝炎にかかったことがある。 医師の指示があってから行う

施術部に手術歴がある。 医師の指示があってから行う

何らかの疾患で治療中である。 医師の指示があってから行う

12 サロンの外観等

立地条件	商店街
入居している環境	雑居ビル
入り口付近の状況	マンションの1室
待合室の状況	2坪

13 カウンセリング

アレルギーや病歴などの聞き取りはあったか	YES
肌の診断は的確だったか	バイオスコープ
コースの説明は的確だったか	ビデオ
人間の肌を扱う者としての知識は十分だったか	YES

効能効果とリスクについての説明は十分だったか

人体に危害を及ぼしそうなコースはメニューになかったか

シミ持ち帰り→risk+

化粧品や健康食品の説明は的確だったか

YES

14 施術室

施術室の衛生管理状況はどうだったか

YES

蒸しタオルは清潔だったか

YES

従業員の外見は清潔そうだったか

YES

道具類の整理はされていたか

YES

皮膚に直接ふれるものの管理は出来ているか(使い捨て用品の導入率は?)

YES

化粧品を扱うときに直接容器に手を入れたり、多く取り出してしまったものを戻したりしていないか

YES

機器の扱いに危険性は感じられなかったか

YES

15 トイレ

清潔に保たれていたか

YES

石鹸等手指を洗浄するものがあつたか

YES

手洗いシンクは清潔だったか

YES

16 メイクルーム

整理整頓されていたか

YES

メイク道具等が清潔に保たれていたか

YES

予告-10

- 1 あなたのサロンはどのタイプですか？ **直営の多店舗**
- 2 あなたのサロンの営業形態は？ **専門店**
- 3 あなたのサロンで取り入れているメニューは何ですか？
フェイシャルケア、ボディケア、電気脱毛、ワックス脱毛、ネイルケア、フットケア、ブライダル
- 4 過去1年以内に消費者トラブルがありましたか？ **NO**
- 5 あなたのサロンには、消費者トラブル担当者がいますか？ **YES**
消費者トラブル担当者は専任ですか **NO**
兼任の場合何と兼任していますか **技術者**
- 6 サロンとつきあいのある医師はいますか？ **YES**
その医師の専門は何ですか？ **皮膚科、形成外科**
その医師とはどのような関係ですか？ **医師研修をしてもらっている**
その医師には何を依頼していますか？
お客様に危害を与えてしまった時の治療、施術を行ってもいいかどうかの判断、従業員の教育
- 7 サロン賠償保険に加入していますか？ **YES**
- 8 衛生管理について
衛生管理全般を統括する担当者を決めている。 **YES**
衛生管理マニュアルがある。
施術室には施術に伴って出る汚物、廃棄物を入れる蓋つきの汚物箱等が備えられている。 **半々**
皮膚に接するものはタオルを含めてすべて使い捨ての物を採用している。 **NO**
皮膚に接するものでタオル以外は使い捨ての物を採用している。 **YES**
皮膚に接するもので一部使い捨ての物を採用している。 **YES**
使い捨ての物一覧 **パーマシート、スリッパ、電気脱毛針**

反復して使用するタオルの消毒をしている。 NO

消毒の方法

反復して使用する皮膚に接する器具類の消毒を行っている。 YES

主な消毒の方法 オートクレーブ

施術前に、施術者の手指の消毒を行っている。 YES

従業員に対して、毎日、伝染性疾病にかかったおそれがないかどうかを確認している。 YES

従業員に対して定期的(年1回以上)に健康診断を受けさせている。 YES

消毒済のタオル、器具等を収納する専用の設備がある。 YES

施術室の拭き掃除を1日1回以上行っている。 YES

皮膚に接しない器具でも1回使用すごとに清掃を行っている。 YES

上記以外に行っている衛生管理をすべて記入してください。 石鹸で洗ってから手消毒

9 あなたのサロンで現在行っている消費者危害防止対策は何ですか?
外部研修会等への参加、サロン内勉強会(社内含む)

10 次のケースのときはどのように対応しますか?

施術中お客様が痛みや刺激を訴えた時 中止後状況確認→病院受診

施術中お客様の肌を傷つけてしまった時 中止後状況確認→病院受診

施術中お客様が、めまいや吐き気を訴えた時 中止後休み→病院受診

施術直後お客様の肌が赤くはれ上がっていた時 状況により病院受診

施術後お客様からサロンに電話が入り、施術したところにかゆみ、痛みや赤くはれてしまったがどうすればいいかと聞かれた時

一度来院後状況判断→病院受診も考える

施術数日後お客様からサロンに電話が入り、施術したところに湿疹やシミが出来たがどうしたらいいのかと聞かれた時

一度来院後状況判断→病院受診の考える

11 お客様から次のような申し出があったときはどのように対処しますか？

アトピーである。

① 症状のある部分を行わない

② 症状が出現していない時はチェックファイルを行う

ケロイド体質である。

①フェイシャルは行う ②脱毛はしない

化粧品のアレルギーがある。 何の化粧品のアレルギーがあるか無料体験

日焼け直後の肌(赤くなっている)である。

日焼けしているところにはボディ、フェイシャル、脱毛はしない

化膿したにきびがある。 軽ければ洗浄のみを行って表面のよごれをとる

肌が敏感である。

敏感の度合いをチェックする

心臓ペースメーカーを入れている。 フェイシャルはOK、脱毛はしない

ウイルス性肝炎にかかったことがある。 すべてしない

施術部に手術歴がある。

時期により行う。主治医に確認後行う

何らかの疾患で治療中である。

主治医に確認後行う

12 サロンの外観等

立地条件

商店街

入居している環境

雑居ビル

入り口付近の状況

あまり目立たない

待合室の状況

広い、10人ぐらい可能。待合室は美しい

13 カウンセリング

アレルギーや病歴などの聞き取りはあったか OK

肌の診断は的確だったか OK

コースの説明は的確だったか OK

人間の肌を扱う者としての知識は十分だったか OK

効能効果とリスクについての説明は十分だったか

人体に危害を及ぼしそうなコースはメニューになかったか

化粧品や健康食品の説明は的確だったか

14 施術室

施術室の衛生管理状況はどうだったか OK

蒸しタオルは清潔だったか OK

従業員の外見は清潔そうだったか OK

道具類の整理はされていたか OK

皮膚に直接ふれるものの管理は出来ているか(使い捨て用品の導入率は?) OK

化粧品を扱うときに直接容器に手を入れたり、多く取り出してしまったものを戻したりしていないか OK

機器の扱いに危険性は感じられなかったか OK

15 トイレ

清潔に保たれていたか OK

石鹸等手指を洗浄するものがあつたか OK

手洗いシンクは清潔だったか OK

16 メイクルーム

整理整頓されていたか OK

メイク道具等が清潔に保たれていたか OK

予告-11

- 1 あなたのサロンはどのタイプですか? **直営の多店舗**
- 2 あなたのサロンの営業形態は? **専門店**
- 3 あなたのサロンで取り入れているメニューは何ですか?
フェイシャルケア、ボディケア、ワックス脱毛、ネイルケア、フットケア、シワのばし、ブライダル
- 4 過去1年以内に消費者トラブルがありましたか? **NO**
- 5 あなたのサロンには、消費者トラブル担当者がいますか? **YES**
消費者トラブル担当者は専任ですか **NO**
兼任の場合何と兼任していますか **事務スタッフ**
- 6 サロンとつきあいのある医師はいますか? **YES**
その医師の専門は何ですか? **皮膚科**
その医師とはどのような関係ですか? **顧問契約を結んでいる**
その医師には何を依頼していますか?
お客様に危害を与えてしまった時の治療、従業員の教育
- 7 サロン賠償保険に加入していますか? **YES**
- 8 衛生管理について
衛生管理全般を統括する担当者を決めている。 **YES**
衛生管理マニュアルがある。 **NO**
施術室には施術に伴って出る汚物、廃棄物を入れる蓋つきの汚物箱等が備えられている。 **両方**
皮膚に接するものはタオルを含めてすべて使い捨ての物を採用している。 **NO**
皮膚に接するものでタオル以外は使い捨ての物を採用している。 **NO**
皮膚に接するもので一部使い捨ての物を採用している。 **YES**
使い捨ての物一覧 **ガーゼ**

反復して使用するタオルの消毒をしている。

NO

消毒の方法

反復して使用する皮膚に接する器具類の消毒を行っている。

YES

主な消毒の方法 ビヒテン液

施術前に、施術者の手指の消毒を行っている。

YES

従業員に対して、毎日、伝染性疾病にかかったおそれがないかどうかを確認している。

YES

従業員に対して定期的(年1回以上)に健康診断を受けさせている。

YES

消毒済のタオル、器具等を収納する専用の設備がある。

YES

施術室の拭き掃除を1日1回以上行っている。

YES

皮膚に接しない器具でも1回使用するごとに清掃を行っている。

YES

上記以外に行っている衛生管理をすべて記入してください。

空気清浄器

あなたのサロンで現在行っている消費者危害防止対策は何ですか？

- 9 外部研修会等への参加、衛生管理の徹底、サロン内勉強会（社内含む）、
トラブル対処マニュアルがある、トラブル防止マニュアルがある

- 10 次のケースのときはどのように対応しますか？

施術中お客様が痛みや刺激を訴えた時 中止→原因がわかればそれを行わない

施術中お客様の肌を傷つけてしまった時 中止→病院

施術中お客様が、めまいや吐き気を訴えた時 中止→病院

施術直後お客様の肌が赤くはれ上がっていた時

クーリング→落ち着かない時は病院へ行く

施術後お客様からサロンに電話が入り、施術したところにかゆみ、痛みや赤くはれてしまったがどうすればいいかと聞かれた時

電話でクーリングの指示、それが訪問し皮膚科に同行

施術数日後お客様からサロンに電話が入り、施術したところに湿疹やシミが出来たがどうしたらいいのかと聞かれた時

状況確認、帰宅後の手入れの確認をし、指示

- 11 お客様から次のような申し出があったときはどのように対処しますか？

アトピーである。 程度により行う

ケロイド体質である。 状況やタッチの度合いを加減する

化粧品のアレルギーがある。 メーカーと、どのようなものか？

日焼け直後の肌(赤くなっている)である。 炎症を抑えてから施行する

化膿したにきびがある。 化膿している部位は接触しない

肌が敏感である。 状況が個々異なるのでそれを聞いてから

心臓ペースメーカーを入れている。 電氣的なものは施行しない

ウイルス性肝炎にかかったことがある。 施行は行う

施術部に手術歴がある。 半年～1年後に施行

何らかの疾患で治療中である。 中止する

12 サロンの外観等

立地条件	商店街
入居している環境	地下街
入り口付近の状況	オープンで明るいエントランス
待合室の状況	小さい

13 カウンセリング

アレルギーや病歴などの聞き取りはあったか	OK
肌の診断は的確だったか	OK
コースの説明は的確だったか	OK
人間の肌を扱う者としての知識は十分だったか	OK
効能効果とリスクについての説明は十分だったか	OK
人体に危害を及ぼしそうなコースはメニューになかったか	OK

化粧品や健康食品の説明は的確だったか OK

14 施術室

施術室の衛生管理状況はどうだったか OK

蒸しタオルは清潔だったか OK

従業員の外見は清潔そうだったか OK

道具類の整理はされていたか OK

皮膚に直接ふれるものの管理は出来ているか(使い捨て用品の導入率は?) OK

化粧品を扱うときに直接容器に手を入れたり、多く取り出してしまったものを戻したりしていないか OK

機器の扱いに危険性は感じられなかったか OK

15 トイレ

清潔に保たれていたか OK

石鹸等手指を洗浄するものがあつたか OK

手洗いシンクは清潔だったか OK

16 メイクルーム

整理整頓されていたか OK

メイク道具等が清潔に保たれていたか OK

予告-12

- 1 あなたのサロンはどのタイプですか？ **直営の多店舗、フランチャイジー**
- 2 あなたのサロンの営業形態は？ **専門店、理美容室**
- 3 あなたのサロンで取り入れているメニューは何ですか？
フェイシャルケア、ボディケア、電気脱毛、ネイルケア、フットケア、ブライダル
- 4 過去1年以内に消費者トラブルがありましたか？ **YES**
- 5 あなたのサロンには、消費者トラブル担当者がいますか？ **YES**
消費者トラブル担当者は専任ですか **NO**
兼任の場合何と兼任していますか **事務スタッフ**
- 6 サロンとつきあいのある医師はいますか？ **YES**
その医師の専門は何ですか？ **皮膚科**
その医師とはどのような関係ですか？ **経営者の個人的な知り合い**
その医師には何を依頼していますか？
**お客様に危害を与えてしまった時の治療、従業員の健康診断、
従業員の教育、お客様の相互紹介**
- 7 サロン賠償保険に加入していますか？ **YES**
- 8 衛生管理について
衛生管理全般を統括する担当者を決めている。 **YES**
衛生管理マニュアルがある。 **YES**
施術室には施術に伴って出る汚物、廃棄物を入れる蓋つきの汚物箱等が備えられている。 **NO**
皮膚に接するものはタオルを含めてすべて使い捨ての物を採用している。 **NO**
皮膚に接するものでタオル以外は使い捨ての物を採用している。 **YES**
皮膚に接するもので一部使い捨ての物を採用している。 **YES**
使い捨ての物一覧 **脱毛の針、ふき取りの物**

反復して使用するタオルの消毒をしている。 NO

消毒の方法

反復して使用する皮膚に接する器具類の消毒を行っている。 YES

主な消毒の方法 吸引管、エタノール、ビヒテン

施術前に、施術者の手指の消毒を行っている。 YES

従業員に対して、毎日、伝染性疾病にかかったおそれがないかどうかを確認している。 YES

従業員に対して定期的(年1回以上)に健康診断を受けさせている。 NO

消毒済のタオル、器具等を収納する専用の設備がある。 NO

施術室の拭き掃除を1日1回以上行っている。 YES

皮膚に接しない器具でも1回使用するごとに清掃を行っている。 YES

上記以外に行っている衛生管理をすべて記入してください。 トイレのチェック

あなたのサロンで現在行っている消費者危害防止対策は何ですか？(複数回答可)

- 9 外部研修会等への参加、衛生管理の徹底、サロン内勉強会(社内含む)、
トラブル対処マニュアルがある

- 10 次のケースのときはどのように対応しますか？

施術中お客様が痛みや刺激を訴えた時 中止→必要な医師を紹介

施術中お客様の肌を傷つけてしまった時 中止→直接医師に紹介

施術中お客様が、めまいや吐き気を訴えた時 横になって安静、中止

施術直後お客様の肌が赤くはれ上がっていた時

お客様の家に行って、一緒に医師のところへ行く

施術後お客様からサロンに電話が入り、施術したところにかゆみ、痛みや赤くはれてしまったがどうすればいいかと聞かれた時

医師を紹介するか、近くの病院で受診させ、経過を聞かせてもらう

施術数日後お客様からサロンに電話が入り、施術したところに湿疹やシミが出来たがどうしたらいいのかと聞かれた時

医師を紹介するか、近くの病院で受診させ、経過を聞かせてもらう

11

お客様から次のような申し出があったときはどのように対処しますか？

- | | |
|----------------------|---------------------|
| アトピーである。 | 施行しない |
| ケロイド体質である。 | 脱毛中止。美顔はOK |
| 化粧品のアレルギーがある。 | パッチテスト後行う |
| 日焼け直後の肌(赤くなっている)である。 | すべて施行しない |
| 化膿したにきびがある。 | 施行しない。東京の医師の指示をうける。 |
| 肌が敏感である。 | 施行可能 |
| 心臓ペースメーカーを入れている。 | 脱毛中止、美顔OK |
| ウイルス性肝炎にかかったことがある。 | 脱毛中止 |
| 施術部に手術歴がある。 | 施行可能、顔は1年ぐらい |
| 何らかの疾患で治療中である。 | 内容によって行う |

12 サロンの外観等

- | | |
|----------|--------|
| 立地条件 | 住宅街 |
| 入居している環境 | 独立した建物 |
| 入り口付近の状況 | 2階 |
| 待合室の状況 | リビング用 |

13 カウンセリング

- | | |
|------------------------|----------------|
| アレルギーや病歴などの聞き取りはあったか | OK |
| 肌の診断は的確だったか | ①wood lamp ②問診 |
| コースの説明は的確だったか | OK |
| 人間の肌を扱う者としての知識は十分だったか | OK |
| 効能効果とリスクについての説明は十分だったか | OK |

人体に危害を及ぼしそうなコースはメニューになかったか なし

化粧品や健康食品の説明は的確だったか エンビロン、健康食品

14 施術室

施術室の衛生管理状況はどうだったか GOOD

蒸しタオルは清潔だったか YES

従業員の外見は清潔そうだったか YES

道具類の整理はされていたか YES

皮膚に直接ふれるものの管理は出来ているか(使い捨て用品の導入率は?) YES

化粧品を扱うときに直接容器に手を入れたり、多く取り出してしまったものを戻したりしていないか YES

機器の扱いに危険性は感じられなかったか YES

15 トイレ

清潔に保たれていたか OK

石鹸等手指を洗浄するものがあつたか OK

手洗いシンクは清潔だったか OK

16 メイクルーム

整理整頓されていたか OK

メイク道具等が清潔に保たれていたか OK

予告-13

- 1 あなたのサロンはどのタイプですか？ **直営の単店舗**
- 2 あなたのサロンの営業形態は？ **専門店**
- 3 あなたのサロンで取り入れているメニューは何ですか？
**フェイシャルケア、ボディケア、痩身、ワックス脱毛、まつげパーマ、フットケア、
ブライダル**
- 4 過去1年以内に消費者トラブルがありましたか？ **NO**
- 5 あなたのサロンには、消費者トラブル担当者がいますか？ **YES**
消費者トラブル担当者は専任ですか **YES**
兼任の場合何と兼任していますか **技術者**
- 6 サロンとつきあいのある医師はいますか？ **NO**
その医師の専門は何ですか？
その医師とはどのような関係ですか？
その医師には何を依頼していますか？
- 7 サロン賠償保険に加入していますか？ **NO**
- 8 衛生管理について
衛生管理全般を統括する担当者を決めている。 **YES**
衛生管理マニュアルがある。 **NO**
施術室には施術に伴って出る汚物、廃棄物を入れる蓋つきの汚物箱等が備えられている。 **YES**
皮膚に接するものはタオルを含めてすべて使い捨てる物を採用している。
皮膚に接するものでタオル以外は使い捨てる物を採用している。
皮膚に接するもので一部使い捨てる物を採用している。 **YES**
使い捨てる物一覧 **コットン、ガーゼ**

反復して使用するタオルの消毒をしている。 NO

消毒の方法

反復して使用する皮膚に接する器具類の消毒を行っている。 YES

主な消毒の方法 殺菌灯の中に入れる

施術前に、施術者の手指の消毒を行っている。 YES

従業員に対して、毎日、伝染性疾病にかかったおそれがないかどうかを確認している。 YES

従業員に対して定期的(年1回以上)に健康診断を受けさせている。 YES

消毒済のタオル、器具等を収納する専用の設備がある。 YES

施術室の拭き掃除を1日1回以上行っている。 YES

皮膚に接しない器具でも1回使用すごとに清掃を行っている。 YES

上記以外に行っている衛生管理をすべて記入してください。

9 あなたのサロンで現在行っている消費者危害防止対策は何ですか？
外部研修会等への参加、サロン内勉強会(社内含む)

10 次のケースのときはどのように対応しますか？

施術中お客様が痛みや刺激を訴えた時 中止する

施術中お客様の肌を傷つけてしまった時 謝り、その後経過を見る

施術中お客様が、めまいや吐き気を訴えた時 中止し様子を見る

施術直後お客様の肌が赤くはれ上がっていた時 クーリング、沈静をさせる

施術後お客様からサロンに電話が入り、施術したところにかゆみ、痛みや赤くはれてしまったがどうすればいいかと聞かれた時

来店 or 出向く。症状を見て対処を聞いて病院へ連れて行く

施術数日後お客様からサロンに電話が入り、施術したところに湿疹やシミが出来たがどうしたらいいのかと聞かれた時

来店 or 出向く。症状を見て対処を聞いて病院へ連れて行く

11 お客様から次のような申し出があったときはどのように対処しますか？

アトピーである。

①赤くかゆみがあれば中止 ②黒く硬い人は保湿のフェイシャル

ケロイド体質である。 どれくらい前に生じたかを聞く

化粧品のアレルギーがある。

カウンセリング。肌の状態を見て行う。施術後の状態を聞いて2回目を考える

日焼け直後の肌(赤くなっている)である。 あまり行わない。クーリングだけ

化膿したにきびがある。 マリアゲラントで行う

肌が敏感である。 カウンセリング後行う

心臓ペースメーカーを入れている。 カウンセリング後行う(器械は使わない)

ウイルス性肝炎にかかったことがある。 あまりお客様が言わないので予防のみ

施術部に手術歴がある。 経過年数によって施行を考える

何らかの疾患で治療中である。

①フェイシャル→施行 ②ボディー→施行

12 サロンの外観等

立地条件 住宅街

入居している環境 雑居ビル

入り口付近の状況

待合室の状況 3人がけソファー

13 カウンセリング

アレルギーや病歴などの聞き取りはあったか □

肌の診断は的確だったか オルラー、バリ→アロマ

コースの説明は的確だったか YES

人間の肌を扱う者としての知識は十分だったか YES

効能効果とリスクについての説明は十分だったか YES

人体に危害を及ぼしそうなコースはメニューになかったか なし

化粧品や健康食品の説明は的確だったか YES

14 施術室

施術室の衛生管理状況はどうだったか OK

蒸しタオルは清潔だったか OK

従業員の外見は清潔そうだったか OK

道具類の整理はされていたか OK

皮膚に直接ふれるものの管理は出来ているか(使い捨て用品の導入率は?) OK

化粧品を扱うときに直接容器に手を入れたり、多く取り出してしまったものを戻したりしていないか OK

機器の扱いに危険性は感じられなかったか OK

15 トイレ

清潔に保たれていたか OK

石鹼等手指を洗浄するものがあつたか なし

手洗いシンクは清潔だったか OK

16 メイクルーム

整理整頓されていたか OK

メイク道具等が清潔に保たれていたか OK

予告-14

- 1 あなたのサロンはどのタイプですか？ 直営の単店舗
- 2 あなたのサロンの営業形態は？ 専門店
- 3 あなたのサロンで取り入れているメニューは何ですか？
フェイシャルケア、ボディケア、痩身、電気脱毛、ワックス脱毛、ネイルケア、
フットケア、ブライダル
- 4 過去1年以内に消費者トラブルがありましたか？ NO
- 5 あなたのサロンには、消費者トラブル担当者がいますか？ YES
- 消費者トラブル担当者は専任ですか NO
- 兼任の場合何と兼任していますか 技術者、経営者
- 6 サロンとつきあいのある医師はいますか？ YES
- その医師の専門は何ですか？ 皮膚科
- その医師とはどのような関係ですか？ 経営者の個人的な知り合い
- その医師には何を依頼していますか？
お客様に危害を与えてしまった時の治療、施術を行ってもいいかどうかの判断、
お客様の相互紹介
- 7 サロン賠償保険に加入していますか？ YES
- 8 衛生管理について
- 衛生管理全般を統括する担当者を決めている。 NO
- 衛生管理マニュアルがある。 YES
- 施術室には施術に伴って出る汚物、廃棄物を入れる蓋つきの汚物箱等が備えられている。 YES
- 皮膚に接するものはタオルを含めてすべて使い捨ての物を採用している。 NO
- 皮膚に接するものでタオル以外は使い捨ての物を採用している。 YES
- 皮膚に接するもので一部使い捨ての物を採用している。 YES
- 使い捨ての物一覧 コットン、ガーゼ、脱毛のシート、ボディシート